

事業所名

うさぎのみみ

## 支援プログラム

作成日

7年

2月

13日

法人（事業所）理念	障害や医療的ケアの有無に関係なく、すべての子どもたちとその家族が、生き生きと笑顔で過ごせる場所がある。そして、だれもが自ら未来を選択して、やりたいことを当たり前に自由に実現できる。わたしたちの目指す社会には、孤立している人はひとりもいません。みんなに「居場所」と「出番」があります。		
支援方針	お子さんの状況をご家族に随時確認し必要な医療的ケアを行い、皆様が安心して過ごせる場所を提供いたします。また、成長度合いに合わせた日中活動を行います。内容によって集団・個別両方を織り交ぜ、個々を大切にしながら支援していきます。楽しく過ごすことができるプログラムを提供します。		
営業時間	9時	0分から	15時 30分まで
	送迎実施の有無	あり なし 基本は事業所から30分以内の範囲	
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	毎日当所時にはバイタルチェックを行い、健康管理を行います。またご家族のご依頼があれば、服薬管理をします。朝の会や日中活動、午睡をすることで、生活のリズムを整えていきます。個別で摂食訓練も実施します。	
	運動・感覚	PT, ST指導のもと、ストレッチし、柔軟性を高めます。装具などを装着して歩行訓練などを行ったり、バルーンやチェアに乗って体幹の強化を図っていきます。お天気の良い日はお散歩に出かけ、近隣の公園で遊びます。	
	認知・行動	音楽や楽器に触れながら、耳や目、手足を楽しく動かして五感の成長を促進して行きます。朝の会や日中の遊びで体操や手遊びを行い、積極的にスキンシップを図って感情が豊かになるよう支援します。	
	言語 コミュニケーション	スタッフが積極的に話しかけたり、絵本や動画を活用して言語の習得やコミュニケーションの向上を図ります。行事の時には生活介護の利用者さんとの交流もしていきます。	
	人間関係 社会性	日中活動を通じて、お友達と触れ合う時間を設けます。やっていいこと、してはいけないことをスタッフが丁寧に説明し、出来た時にはたくさん褒め、そ生活が豊かになるようにします。「出来た」の気持ちを一緒に喜び、アクションでも表現して伝わりやすい環境を作ります。	
家族支援	医療的な悩みや成長についての不安があるご家族には看護師や保育士が相談に応じ、一緒に考えていきます。	移行支援	保育園や他の関係機関のご利用を希望される方には、必要に応じて訪問をしたり、移行がスムーズに出来るよう支援します。
地域支援・地域連携	関係機関との密な連絡をとるとともに、情報収集に努め、ご家族に還元出来るようにしていきます。	職員の質の向上	施設内研修や外部研修に積極的に参加し、利用者一人一人の状況に合わせた支援を行うことが出来るよう、支援の室の向上に努めます。
主な行事等	季節を感じる事ができる制作や遊び（節分、ひなまつり、お花見、水遊びなど）を一年通して実施しています。		